はこの大高洲國宗成の最大の 東京であったことを確信して を失ふことは痛情情々においても治外法権 を失ふことは痛情情々においても治外法権 を失ふことは痛情情々においても治外法権 を失ふことは痛情情々の政策事態の最 正の建設に支援がある。 を表れて可重要がある。 を表している。 を表れてである。 を表れてである。 を表れて可重要がある。 を表している。 を、ましている。 を、。 を、ましている。 を、ましている。 を、。 を、ましている。 を、ましている。 を、。 を、ましている。 を、

大分縣の出身で本年五十

入將

陸大を首席で築した秀才

新任大使梅津中將

熟慮

の人

は左の如き談話をなした 大使の就任につき張國務總理 を持ち、梅津新

植田全権大使は康徳三年春以口

植

田大使の辭任



0

八 月 △床

吉川南曾

隻を

擊沈

般戦況を發表

ツ

F 1

大砲百廿六門 鹵獲品多數

大砲百二十六門 -裝甲車多數 機關銃、

及び對戰車砲無數

河の架構に猛爆を加へこれを破壊した。 ポーランド軍の退路を遮断にベルリン七日發展通」ド 軍の退路を断つべくガイスワラ

戦車隊を 先頭に

ン七日愛園通 獨軍 7 先頭に一路ム 州四キ 口 に迫る

北方約州四キロの地點に

完全占領域った旨競表した。 I ステ フラ ツテ警備軍降 で、ポーランド軍の華と誰はれ、軍は一日獨波問職以來寡兵よく短 、ドイツ國防省も特に競奏に需り警備。海宮陸三方面よりするドイツ軍の猛攻

に関して左の知き観測を下し た関して左の知き観測を下し カトビッツ・ケーユヒスヒ カトビッツ・ケーユヒスヒ フィビッ、ダブロバ及ペンド ジーン等を含む東部上シレ 能となったわけである結局
をなったわけである結局
にとなったわけである結局
にとなったわけである結局

関軍シ

對抗、幾度か占領を傳へら

在しその上十ヶ所に及ぶ距のではてその意義の重大性を計りてその意義の重大性を計らていたわけではできない。

先遣部隊 前哨線で激戦中 前哨線で激戦中

名が七日リスポン港に れた、乗組員中五十八 内洋で魚雷攻撃を受け

▲島田鎌郎氏(計理士)同 ◆安本通治氏(諸・武員)同 ◆薬尾赤蔵氏(官吏)同 ◆藤田菱勝氏(官吏)窓菜ホ テル ◆中山信喜氏(同)同

に多額の借款をトルコに對してなつてゐるが七日イニ

コに對して

千五百萬磅の借款を供與したと

與へることになる模様であ

千五百萬磅の借敷を供與したといはれ英國は今後更ンプール財界消息通の語るところによれば英國政府

3

(イスタンプ

ル七日愛園通」戦争

勃發後英獨兩國のト

ルコ抱き込み工作は俄然活潑と

三圓八十錢

十圓よ

五

百萬磅の

借款供與說

ス

17

獨

に

り續々到着しつゝあるもの はなける最近の職況につき七日パリに達した情報によれば ルクセンブルグおよびラウテルブルグの線においてドイッ 関境を突破したフランス軍の 発遣部除は目下ドイツの前哨 想沈され 名は生死 名は生死 到着した

日本

婦人を

新鋭部隊をジ

を襲表し 左の如く破表した「中後九時」が盛んに憧醒されつい

あイ

旨兵

つのラ か軍ン

あり、偵察部隊の報告をは目下頻りに増强しい河及びモーゼル河間

F

に増援

面においても治外法権の指定を関係なる名をである。、
一定を感がられた人で、
を関への上とあり、大使の在任に進歩した、
を固く持したがら事をは大使の教訓とは非常なるとは非常なるとは非常なるとは非常なるとは非常なるとは強いて三軍を地において三軍を地にある。
して語られた人で満洲國の人のであるととは強洲国際できたた人で満洲国際できたた人で満洲国際できたれる才観であると、
して記述が、
を関いて、
を関いには、
を関いて、
を関いて、
を関いには、
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いには、
を関いて、
を関いには、
を関いて
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いて、
を関いない、
を関いない、 英兵が投込む

星野長官語る

「同 「神楽図氏(東海産業常務取締役)大都ホテル ・ 開口保氏(業豊聯合委員會 ・ 総務顧問)同 ・ 小根総介氏(報書公司)同 ・ 小根総介氏(報書公司)同 ・ 小根能介氏(編書公司)同 ・ 小根能介氏(編書公司)同 ・ 小根能介氏(編書公司)同 ・ 小根能介氏(編書公司)同 ・ 小根能介氏(編書公司)同 情本彰氏(東京建物重役) 講談ポテル 《島氏(哈斯黃商和 三郎氏(教師)問 安氏(問)問 安氏(問)問

事をして英穂領事館を訪問せては七日午後五時功力副領事をして英穂領事館を訪問する。

夫人に観暴を加へた上無我に トーを奪つて何れかに覆去つ た、支那人ボーイの急報によ り中街絵間所警備の衛兵並び に憲兵が急行したがすでにそ

治郷中勝を迎ふ
治郷中勝を迎ふ の日く

トルコ抱込みに実体の工作 活液、層額は別としてミイら 東任の歌迎する 東任の歌迎する 千、開張以來未だ一週日を出 ボーランド側の捕虜二萬五

佛軍 一、英海軍の作戦に闘し 英海軍の作戦に関してはそ した機様であ イマンラザビス 膠着狀態 智祉所有些 アン號(三一三〇トン)も同標ドイツ潜水艦の顕瞭をうけたが、何等の損傷を蒙らず黯滞したヤル・セプター號(四〇五三トン)はドイツ潜水艦のために離光された 英國側一 イン西海岸ヴィゴ港に避難中と報ぜられてゐる ツ潜水艦の掃蕩は引

彼さ行われてをも

意を有しでゐる

官遠藤三郎少將

英米

攻擊部

英貨物船爆破

本下村長三郎氏(大連ゴルフ 県樂部支配人)廿日來京ヤ マトホテル ・ (神月商大教授 「東京國通」駐滿大使館付武官の更迭は八百官機を以つて たの如く競合された 陸軍少特 選藤 三郎 浦洲國在勤帝國大使館付武 官兼勤被仰付 同 矢野言三郎 鴻洲國在動帝國大使館付武 事 往 來

0

部

着

H

反

四

置よ

祝町太子堂」 内に設けました適 と致し「店内狭溢につき」「會場 を差加へ茲にお祭用お支度の前哨戦 に依る持越利口品と本年秋の嚴選品 く是非御光來の程を御待ち申上げて 現狀は大正 の完備した此の催しを御見逃し無 諸品暴騰の折柄にも不拘大量仕入 七八年世界大戦當時の如

居ります 特 銘

會場號 營業時間 一、羽二重染分肩裏一枚分 返 帶揚げ半衿 **珀節網 裏 物** 際アルネマキー 西陣御召正絹染着尺 羽二重名古屋帶二 品品 價品 正札より二割、三割引 其他高級品堀出し物山 問着 仙 午後十一時まで

正札の半額

大特價提供

日時八日金九日(土) 返 金 御 自 由

二日 間 限

子

祝町、新京キネ 吳 電話③三八一〇番 級

村 電話③二分七三番

濟警察制

度

愈よ近人

二分着のぞみで凱旋する 上立て、九日午前十一時四十 し立て、九日午前十一時四十

戦時經濟運用の完璧を期

全滿體育大會 あすから開倉

暗湯で盗まる

(現金二厘)、

に失敬されて中央通響に訴への現金二哩)、曙町四丁目六(現金二哩)、曙町四丁目六(現金二哩)、曙町四丁目六(の水)のでは、「いった」の

女が奇鵬な恰好で風紀を紊し 中のトラックの中で半鳥人男 中のトラックの中で半鳥人男

七日夜薫簀山から來京した金で、本譽に検束でしたもので、本譽に検束を明して云ひ寄り、同女を平壤に前にあつたトラックの中におり、同女を平壤と変した。 これ無理矢理に直接を奪ひるのま、車の中で夢の一夜を

午前七時頃富士町派出

田 農 愛金武進(三一)と云ひ、 方高斗兒(二六)女は萬寶山 方高斗兒(二六)女は萬寶山

通交番に三笠町二丁目一三朝八日午前一時三十分頃日本橋

官権行の折杯怪しか

折柄怪しからぬ

警察官と偽る

軟式庭球

軍凱旋

ち得た満洲

(日曜土)

たが、七日の警察廳長會議に おいて植田警務司長は近く開 保諸部長と協議の上經濟警察

銀票を設定したが、 の自物的總意によりこれが突上で、 の自物的總意によりこれが突上を決定したが、 の自物的總意によりこれが突上を決定したが、 の自物的總意によりこれが突上を決定したが、 の自物的總意によりこれが突上を決定したが、 の自物的總意によりこれが突上を決定したが、 と重野次長、姜錦州省長、武内次長豪地側より雲丹桑布 に長代表、拉沁旺整克萬蒙古王公代表にか十三名出席表 と長代表、拉沁旺整克萬蒙古王公代表にか十三名出席表 と表が奉行せられた【寫質は奏上式】

るもので近く関務院會議に上經濟運用の完璧を期せんとて

野山の

同右率天へ 一般国民高等単校七十名 原城圏民高等単校七十名 原城圏民高等単校七十名 同

ること」なつた、なほ同試

自動車試験場コース不良の為首都警察應保安料では南嶺の

良の爲

七名同午前九時二十分發奉農林省分村計畫視察團二十

運轉手免許試驗

監球、排球は

祖國の悲報

斷腸の

思ひ

かれること」なった がれること」なった

を施行し合格者の競表は今月線合格者は來る廿日學科試験

全滿中等學校

本頃になる確定である 東域子、和順各署(出願者 百名)

同午前十一時五十分着吉林 吉林國民優級學校七十六名

午後六時三十九分箭

后午後二時十五分 公立國民**優級學校四**

角道大會

街、順天各屬(出願者百一日)同(中央通、四

時陷落す

3

6

英國の對獨宜職布告と同時に 古煙召したものは数名に達し で居ると言はれる、これら英 人應召者は本國政府の命によ は何時動員されても直ちに出 では何時動員されても直ちに出 のもあり悪肚な色を震らして のもあり悪肚な色を震らして のもあり悪肚な色を震らして のもあり悪肚な色を震らして のもあり悪肚な色を震らして がには在哈英人取れても直ちに出 では何時動員されても直ちに出 をは何時動員されても直ちに出 をは何時動員されても直ちに出 をは何時動員されても直ちに出 をは何時動員されても直ちに出

ず首都は奪還

す表情在哈波領事語る

火事季節を前

防署張

切

古賀警佐等實地研究に赴連

とに快定したのでこれの操作単が離十一月中に到着するこ

午後八時三十分頃曙町四丁目 六ノ四曙湯で日本橋通八二中 央郵政局勤務村上吉市さんは 下駄箱に入れて置いた短靴へ 三十圓)、傷ケ枝町四丁目三 八滿洲種子配給協會勤務金東

僞手

紙で一仕事

紀を紊す

男女

巡邏の警官に現場を押へ

53

有別に登樓酌婦笑蝶を擧げ

ゐたが、些細なこ

朝鮮料亭

から笑蝶に

も聞かず誰彼の

官だ」と威張り

た様なことは一回もなく斯

甲であつた梯子式消防自動質のため強ねてドイッに注を警察廳では消防署の機能

海州 関警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察協會主催の殉職警察法を表示。

日の式次第は左の通りである。
参列者着席へ恰侶着席へ爆
参列者着席へ恰侶着席へ爆
を樂へ讀經へ祭文(祭主治
妄樂へ讀經へ祭文(祭主治
妄樂へ讀經へ祭文(祭主治
を樂へ讀經へ祭文(祭主治

法係で しかけたところ安君が承知したので李は早連吉林の南 したので李は早連吉林の南 親(實は出鱈目)に傷手紙 変書いて渡し たコ十圓貧してくれとまんま

各學校運動會 を初中等學校の秋季運動會は を初中等學校の秋季運動會は をの日割で行はれる を新京市學校 十二日午前八時半 本新京商業學校 二十日午前八時四別の一次時國防機技會として行ぶ 大時國防機技會として行ぶ 一十七日午前八時 一時時 十三日午前八時時中 本語時小學校 十三日午前八時時中

本八島小學校 十日午前八時本三笠小學校 十日午前八時本三笠小學校 十日午前八時時 10 個和自語學 10 個和

0

100

E3

瀬鏃の防

際週間終る

日頃に行はれる

行場に安着した

記

一層の認識を変め 一層の認識を変め 一層の認識を行ひ 一層の認識を行び で同日

學會總會產恩會總

九兩日に亘り日滿軍人

仕奉別特裳衣の砂

上ます

獸畸畜產

すぐ間に合ふ仕立衣裳澤山……お鱧にピッタリお祭衣裳は是非弊店で御吟味下さい

お體にピツタリ合ふ樣御奉仕申

の新柄豊富

1

荷

(八日)

Ela では、メンデルスソーンニーベルゲン、ワーゲナイ、ネスス、グラナダのいこび、ハス、グラナダのいこび、ハス、グラナダのいこび、カーエーは、各歌劇集、小ス、ローレライ、ネス

▲電氣協會會議午後四時より ・ 本彩器の展覽會午前九時よ ・ 放ヤマトホテル ・ 放ヤマトホテル

るが曲目は左の通り外定期公演は九日午外定期公演は九日午前公園音樂堂

政局長等の外、國内獸醫畜產業、于治安部兩大臣、遊佐馬 關係者約三百名出席の下に開

▲全演響察官慰靈祭並に武道 大會 於大同公園、京商 大部別盟育大會 於南嶺、 本游洲國盟育大會 於南嶺、 大同公園、京商 時間會庶務會計報告役員の改時散會する、第二日は同様の子定一少將の講演あり同四時散會する、第二日は同様の日午前九時間會、奉天徽夜

農事試驗場等の職員より研究研究所同馬疫研究所。公主職

四ネーズ、ズ 磯 ショパン四、結スツベニ、軍隊ポスツベニ、軍隊ポ 谷參謀長

軍人遺家族救護費の の香奠返しとして金 の香奠返しとして金 軍人遺家族救護費に寄附 會に寄贈した 一部として八日満別軍事後援

> 廣瀬駐ソ大使館 書記官着京

男佐事員夢集
、 等層、小學校中等學校卒業程度
、 等層、小學校中等學校卒業程度
、 等別、九月十五日
、 時別、九月十五日
、 新切、九月十五日

かっ

ば焼

すきゃ

3

お徳用の

質整流理

品品

支店の新京競賣所へ

電話③三五九七番

和 の家財道具を古物商に二足三 はこの狡智で李は詐欺窃盗四 はこの狡智で李は詐欺窃盗四 はこの狡智で李は詐欺窃盗四

方側からお客が暴れ けられないから取静 けられないから取静 ノ五選田正雄二九ン ところ、右は崇 央通器に捜査方を願ひ出た 人事相談係 防犯協會移轉か 獨ツ 基携その他最近の勢ツ 開 では竹中書記生ならびに家族 では竹中書記生ならびに家族 では竹中書記生ならびに家族 でいるでで強減より音京した。 で開東軍關係者に説明の上九 が開東軍関係者に説明の上九 が開東軍関係者に説明の上九 が開東軍関係者に説明の金に が開東軍関係者に説明の金に が開東軍関係者に説明の金に が開東軍関係者に説明の金に が開東軍関係者に説明の金に が開東軍関係者に説明の金に が関東軍関係者に説明の金に が関東軍関係者に説明の金に が関東軍関係者に説明の金に が関東軍関係者に記明の金に が関東軍関係者に説明の金に が関東軍関係者に説明の金に が関東軍関係者に記明の金に が関東軍関係者に記明の金に が関東軍関係者に が関東軍関係者に が関東軍関係者に が関東軍関係者に が関東軍関係者に が関東軍関係者に がした。

割

京

滿鐵社員消費組合

領事館曹機新京媛房商行

家人 らないものが多く二月盲都響・こと 般には防犯協會の所在すら知こと 般には防犯協會の所在すら知 て以来防犯に關して相談を受 察應司 生科内に事務所を置い 三階で個人展輸即賣會を催すれて、大は大陸寫生旅行の途來京、大日から十二日まで國防會館、大田本水彩灣會の幹部赤塚忠一日本水彩灣會館等上版行の途來京、

事務員(日人)

一名 優遇 一名 優遇 一名 優遇

東一條通り五六(稍荷胂祉隣)

ミツン加工、

わた軽臭師

近江屋

ふさん店

ふさん御仕立所

電話③三四四五番

南衛中央訓練所で開催する 主催の市縣族観學講習會 教育司 一市縣族観學講習會は全

但し自動車運輸築務に組織を表示を表示。 市 中 公 署 專 屬 供 給 葉 新 京 市 申 公 署 專 屬 供 給 葉 新 京 市 申 公 署 專 屬 供 給 葉 新 京 市 申 公 署 專 屬 供 給 葉

人事相談係を協會に移すべく 安股の管掌事務となつでゐる 安股の管掌事務となつでゐる

專門技師

本京都府満洲移住 F 視察園二 十四名 同午前八時十分競 率天へ 團體往來 (八日)

会議 豊樂劇場人事課 一、女事務員 各二名内地人 一、女事務員 各二名内地人 一、女事務員 各二名内地人

青年を求む 内地人に限る 學等二五 青山組

婦人セー 力 向

マルナン商店

THE CHILDRING

非常時向緊縮經濟 の讀書法!

一の御入會は何時でも出來ます 第一回の配本より七册を以て一ケ 、雑誌交換は四日目毎に致し 誌費 一ケ月 ます 七圓二十錢 金話 图 月色する結構

街中華切同一二號 商

私に函新京中央郵政を話②四六

新京新立 實。 毒完全

應召

ら預金引出 英系銀行か

器由東上した に加藤シャトルが 京型 の高井カナ

人船町二丁日二一宮崎楽さん 長男筆町小學校四年生物雄へ 一二)さんは七日午前八時學

宮崎菊雄君何處

(パーパンク七日設園通)世界一周機ニツボン號は七日午前九時五分(端州時間八日午前二時五分)ロステンゼルスでは近りを受けてロスアンゼルス郊外のパーパンク飛行場を出致ニューメチャン州のアルバカーキー

きなる放送

ニツボン號消息

五十名 一日 五十名 一日 一時五十 一時五十 一時五十

配

署管內(出職者百七十名)

同午後十一時五分設周水子原以新総學校生徒八十二名原以新総學校生徒八十二名同午後九十二名同午後九十二名同年後九十二名の一時五分設周水子への一時五分設周水子への一時五分設周水子への一時五分設周水子への一時五分設周水子への一時五分設周水子への一時五分設局が一時五分表

では、一日コンクール 富局から競索を延期することになつた場合が

に銀幕を暴れ廻つた異太 松竹大船の名物として、

年貢を收める與

大国國際映畵コンクールは 大国國際映畵コンクールは 大工工・場低雨宣傳相を迎へてイエリ場低雨宣傳相を迎へてイエリ場低雨宣傳相を迎へて 大工・ルン映畵コンクール總裁 大工・ルー・選問に亘り参 は決定を急いであたが、國際 であたが、図と は、エッリーニ賞其の他の順 は、エッリーニ賞其の他の順 は、エッリーニ賞其の他の順

(可認物便郵種三第)

名い顔を描っ の際久々で即 製作しよう し云ふべき無 に「悔悟する

清水港」「森の石松」等

虎造長講二席 愈よ今夕帝キネ蓋開

きかぬか? 薪水郎抗議文

で中へりつぶしのきかないので、からなどのかないので、かつぶしのきかないの 一三さんが総を記らせたのに 整だらるさくなつてゐるが中 でもカン (になつてゐるが中

ら、役者なんていつまでたっことを云はれて默つてゐるか てその門下になつてゐる坂東 と云ふ師匠の言葉に共鳴した。 を云ふ師匠の言葉に共鳴した。 と云ふ師匠の言葉に共鳴した。

馴染みの「男の

賣

この一篇を最終篇とする方式では時局柄「興太渚」もこの一篇を最終篇とする方式

事 並 工 作 機 械 土 及 粮 起 祭 材 料

をかけて小林さんの魔へ行く をかけて小林さんの魔へのとは何 をかけて小林さんの魔へ殴を をかけて小林さんの魔へ殴を に行つて来い、と大代目は云 が、結局、脚召日が目前に切 が、結局、脚召日が目前に切 が、結局、脚召日が目前に切 が、結局、脚召日が目前に切 が、結局、脚召日が日前に切 が、結局、脚召日が日前に切 が、結局、脚召日が日前に切

除標のオガメロ度ーに月 毎 A金の目は度ーに千

映畵コンクー

審查延期

心の窓

電話(2) 3電話(3) 2 新京特別市湛明街二口六号地新京鉄道北高砂町八丁目四番地

営業所工場



其他材料一式 登 表 表 床 咎 類京曙列三丁リ十八新地 兒玉疊商店 ○請3111九00

カモル・ジャリー

各オー

(Aビ菜島) 六一ノ一町舟入 九四五五③話電

貨

强

激感の上以篇前 午前中八 【切封日本 長 版東好太郎 隅田川月 春 六十五錢 1一代の無法1

木部





課業營 在 分貨自各 庫 品物動種 豐 其自車自 富 他動一動 車般車 大連市常盤町三八連鎖街交番隣外 諸自販 機家賣 話 商 械用乘 (3) 四 部向用

K

御覽願

希望者は履歴書持多本人來談ありたし 年齢十七歳より廿三歳迄の内地人を望む 事店務員員 金泰百貨 慕 集





阑

策

映

、た今となつては全く秘望状態に陥つた」と報じてゐる(D・N・B) 「向つて避難を行つてゐる、一方ラヂオは藍に誤報を放送し民衆の與舊鏡靜に努めてゐる」同紙は更に「ポーランドは其の生要強蒙地域を「ジンシ・スオミ紙は七日ワルソー通信として次の如く報道してゐる「六日以來ワルソーは完全に恐慌狀態に陷り避難民は陸轉として市外東に從軍記者達はワルソーの陷落目睫。間にあり獨複戰爭はこゝ一週間で終結するものと圓測してゐる▼【ヘルシンキ七日發國通】當地發行[通] 七日朝ローマに達した情報によればドイツ軍はその機械化快速力をもつて今や南北兩職際よりポーランド一帶を制態せんとしてをりまた。

んとしてをり現

マ七日

放送によればドイッ

空軍は七日

波蘭の敗色愈よ深

(出 唱 土)

自当

【頁二十刊夕朝紙本】

農

研

(第二日)

数好手利し防にドイン 関好手感に軍がはない。 で対し、 ではながい。 ではない。 ではない。 でもなった。 でもな。 でもな

、其の安否や氣道はれてみ たドイッ最大の汽船プレー メン號は中立関海港に安着 したとの報が傳はつたこと 、西部戦線において来だに 本格的戦闘が開動されてゐ ないこと 局の推移として表迎されて は何れるドイク側に有利な て守勢的であること

波第七 師長捕虜

日午後ボーランド機一機は場当局者の語る所によれば

元帥と要談 陸軍參謀總長

伊外相と懇談 (ローマ七日殺國通) 寺内、 大角雨大將は七日午後六時半 大角雨大將は七日午後六時半 大角雨大將は七日午後六時半 大角雨大將は七日午後六時半 大角雨大將は七日午後六時半

▼荷くも輕擧なる自己的樂園に備へて今こそ日本は質劍必に備へて今こそ日本は質劍必死の已の足場を踏みしめて東洋の安定と東洋有色人の團結 学の安定と東洋有色人の團結 が成に急がねばならね▼七日 である▼東は

宛締先切

ユーゴー總動員

シクホルム方面へ飛び去れ を対してをりストックホ 飛行機にはベック被隔外 飛行機にはベック被隔外 であると云はれ ものとして注目されてある ・ 本のとして注目されてある ・ 本のとして注目されてある ・ 本のとして注目されてある。 ・ 本のとして注目されてある。 ・ 本のといはれる。なほユーゴ 一 ででででででであるが、この中立宣言に に獨併関連全線に配備された ・ 本向らずかこる大規模動員は に獨併関連全線に配備された ・ 本向らずかこる大規模動員は ・ 本向らずかこる大規模動員は ・ 本向らずかこる大規模動員は ・ 本向らずかこる大規模動員は

告の文案を蔡集します。一人で二品、三品の應塞自由。三品の中いづれか一品の內容を平易に印象づけるラデオ賽 氣候風土の思い消洲ではぜひ必要な蕎形葉品ですが、この解除母別エピオス錠、一粒肝油ヘリス、鰯咳剤テミツシンは

すから原稿は四百字以内のこと)

趣旨、

到着しつよあり、フランスの如く述べた の如く述べた の如く述べた の如く述べた のからでは、 では七日英國陸軍が では七日英國陸軍が では七日英國陸軍が

陸を確認 を備へてゐる 邊、英陸軍の を加することとなった を加することとなった には英國の軍事的援助の重 ド氏は英國の軍事的援助の重 ド氏は英國の軍事的援助の重

を異にする者共の喧嘩をこちらの頭でははつきり摑みどころのないのは無理もない▼いづれにしても人類の受離と苦悩の展開は決して我々をして動岸の火災親を許さないのである▼我々は地球の他の牛面の事件を擬親しつ、直撃に自己民族の現在と今後とを省察して已れに備へる必要がある ▲片山正夫氏(東大教授)入 日來京ヤマトホテル 私祝浦靜男氏(松浦汽船會社 社長)同國都ホテル

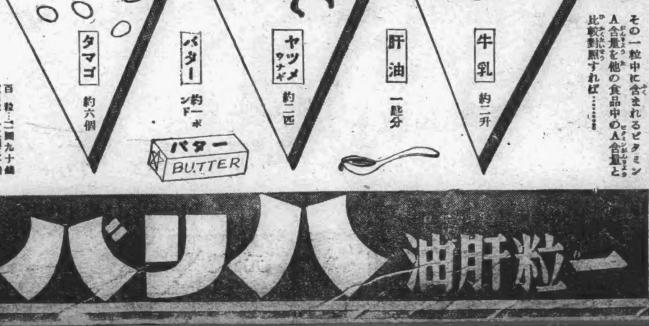
軍攻撃の態勢

をおい、呼吸器の弱い人を結核から類要とする時です…虚弱兒童を健康にする時です…虚弱兒童を健康にす が盛んに用ひられます。人が視力を護るためハリバ 防するため、眼を酷使する

満洲國ラヂオ放送廣告文案 東京·大阪







ヤツナメ

約一匹

バター

ン約ドーボ

148 BUTTER

一着到に場行飛京新路空夕昨一



修好追

加

條約

特別を興ふべし 特別を興ふべし 特別を興ふべし

調印の日

第二条 第二条 禁としが大きな がは批准書で換の上署名 がは批准書交換の上署名 がは批准書交換の上署名 がは批准書交換の上署名 がは批准書で換の上署名 がは批准書が換の上署名 がは批准書が換の上署名

ダスキー元帥股肱の一軍参謀長の重職にあり 六年三月二十日即ち

秋の、多マゴ

人であいたと

ゼル谿谷集結

程氏暗殺犯 日本側で身柄引取

満洲國政府の信 ・ カニル年三月二十四日 猫漁國政府の信 ・ 製 最 惠 世した 任した 新任大使館附武官選藤三郎 少將は砲兵科の出身で踏士 一十六期少佐から中佐時代 国に貢献に服務し満洲國の難 国に貢献に服務し満洲國の難 国に貢献に服務し満洲國の難 を唱はれた、滿嶽の事情に を組はた、滿嶽の事情に を組はれたるる

ップ獨外相

遠離武官着京 一時四十分帝のぞみで着新大使館附武官は入日午

想理と獨強國全権委員のグネル公使との間に署名副 ので了し端州側に於ては八月一日に獨強國に於ては 八月十五日に各々批准を了したる福州國及獨逸國間 を好條約追加條約批准書交換は九月七日獨逸別相リッペントロップ氏と補州國全権公使呂宜文氏との間に手載を了した皆八日外務局に報告があつた。よつに手載を了した皆八日外務局に報告があつた。よつの政府は八日同條約第二條第二項の規定に基いて六年三月

Pile?

一些分

乳

書交換手續を終

を乗せた日空の新鋭旅客機の 性を を乗せた日空の新鋭旅客機の 性 を乗せた日空の新鋭旅客機の 性 を乗せた日空の新鋭旅客機の 性 を乗せた日空の新鋭旅客機の 性 **料追加條約** 位置にびたとり野止した、原とを排して降り起つた梅津新大は、使は戦場やけの策額の口をへとしたのち飛出を大力権田前大使とない。

の には新唐兩大使の劇的會見と は大沙をうけ大使館差廻しの自 は大沙をうけ大使館差廻しの自 は大沙をうけ大使館差廻しの自 は大沙をうけ大使館差廻しの自

盤については企業經營等も力 脱され指導精神については物 的問題から離れ絶對的に哲學 をが力設されたことは注目に をが力設されたことは注目に イ)日本農地強大問題に 農業人口保持に開する研

等の問題について協議を行ひ ・ 大侵四時半散會したが、満州 の人口動態、農業生産物加工業の ・ 立地問題等將來の政策に關し 立地問題等將來の政策に關し

こそル

臭くなく、胃腸にもたれず、巣に服めます。 (とばこれ……三級の原理性)が正確に測定されば(とばこれ……三級の原理性)が正確に測定されて足りてあり大人僅か一日三粒……小兒二粒で足りてあり大人僅か一日三粒……小兒二粒で足りであり大人僅か一日三粒……小兒二粒で足り

沙田

通の對

歐

日本と同

七日政務

佈告を發表

說

なかは か 3.

本と同一態度をとる冒靡明し 本と同一態度をとる冒靡明し 本と同一態度をとる冒靡明し

告

日 九 月 九 (年四十和昭) 年 六 德 康

蒙古聯合自治政府政務院 内の階段ニ 目的達成のため

第一段階を完了

推新政府 中立宣言 (南京七日愛園通) 維新政府 は七日午後四時中外に左の中 立宣言を發し、同時に在支各 國大使宛右宣言を送達した

東國は今回の歐洲戦争に對し 民國は今回の歐洲戦争に對し 民國は今回の歐洲戦争に對し

開東州現住人口 開東州廳園査=七月末現在州 内居住人口概要左の如し 七月末の關東州における總人 口は一、二五〇、二四六人で 前月に比し四〇〇人を滅少し 新年同月に比し三五、六五八

在滬記者團

3

會見

豪華な

七日

思された前半競馬は比較 に觸され波瀾あるレース 明日の南日に亘つの南日に亘つ

市馬場に盛る異味は依然とし になつた、然し天候取戻せば、大部の穴へは兎も角今日は八十 連の穴へは兎も角今日は八十 連の穴へは兎も角今日は八十

抽古一、八〇〇米の十三頭立 となる呼物質馬は第四レース となる呼物質馬は第四レース 虎視耽々たる八十九頭

V ースを明日に

男三三四 人口を

八八八人六人 を更に强化する意味で農林、 商工ならびに遞信、鐵道各省 を統合すべきであるとの首相 の意圖をこの際明示すべきで あるとの意見が有力に行はれ あるとの意見が有力に行はれ のの歌響は生ずるも現下の 時局に鑑みこの際これを顕行 時局に鑑みこの際これを顕行 に関し七日の閣議席の意向を徴したが、

を關明し出來る限り機構改革機構改革に關する政府の所信例中に現下の時局に鑑み行政 してゐる、彼等の陳述すると、不平等待遇について不平を洩れるボーランド軍の彼等に對するボーランド軍のないので不平を洩れるが、一つのではいる。 兵の惨狀 波蘭捕虜語る

白露ウクライナ

號の浮標發見 「東京園通」長き造りでは六 日平習前首相はじめ米内、荒 住に對し、在任中の功績を嘉 をられ、前田、鹽野の前閣 では、東京園通」長き造りでは六 **昭前首相等前官禮週**

の精男乳がなった見られてある。
長朗するものと見られてある。
「たくとも行政機構改革に関係の決意を
長朗するものと見られてある。 所奉天分所に指定、四日實施 作者の訓練所を中央護事訓練 に於て獸醫師の認許を受けた に於て獸醫師の認許を受けた る者の訓練所を中央護事訓練 歐醫訓練所指定

機構改革

政綱政策に明示

源の力精 合造酒洲

の方法の如きるまさに参酌されてよいであらう。ひとり官れてよいであらう。ひとり官題の養成のみならず、その提及一年の方法、権限争奪の防止、受益を重の場合である。おいと考へられるのである。おいと考へられるのである。おいと考へられるのである。おいと考へられるのである。おいと考へられるのである。おいと考へられるのである。おり官になられるのである。おり官になられるのである。おり官になられるのである。おり官になられるのである。おいと考へられるのである。おいと言いなられている。 和子への運動
大小の形態が秩序と品質を置いてはない。篇さればならね時がではない。篇さればならね時がではない。謂ふならば「神な、べきではない。篇さればならね時がではない。謂ふならば「神な、べきではない。語されば容易に爲すがらの」それである。日本的、べき変場である。これを大闘が「にない。謂ふならば「神な祭変である。この大地は大闘が「に反するとき大義を撮鎖するとなる。」といっば「一君萬民」のそれにある。日本的「心道義の、一人間でなければならぬ。これを大闘としてある。このは道義の数争である。道義のとれてはならぬ。これを表表を撮鎖するとなる。」というに、大小の形態が秩序と品質を置れている。。このは道義の数争である。道義のとれては常くない。これを表表を表現するという。 洲 の具眼者に 和 倉

をは全連細重への道でなければ、かを知らな、よいであらら。強文は、その主義に於て、古への小園 頂はやがで、大亜細亜主義に於て、古への小園 頂はやがで、大亜細亜主義に於て、古への小園 頂はやがで、大亜細亜主義に於て、古への小園 頂はやがで、大亜細亜主義に於て、古への小園 頂はやがで、この矛盾は時代から時代への の道理であった。この勘に於て では、そのである。その見地に於て、かばたブレルとあるとで矛盾は時代から時代への である。その段割りを文代者へ譲渡して である。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのである。その時代者を翻したのが誰であるか、形式的となができる。

意味するが、實際的にとは、この道理という

はればならぬ。絶して下落である。上り である。このことは物 である。上り

か石の軍農政府丈けは反 かることは豫想に確くた あらう。何故なら重慶政 をあらう。何故なら重慶政 の民衆であつた、然るに 民衆からの信頼もなくか 日本であった。然るに

各地株式市况 大連株式 (恒期)

(注 幣 日)

上にへんぼんと飜へり新看板と共に前途を視漏してゐる北蒙古聯盟自治政府統合、蒙古聯合自治政府の新政府族は蒙古聯合自治政府の新政府族は

早くも 制定せた 参数事態に即席

表る五日イングランド銀行が 一個では、 一面では、 一面で

在外正貨を売で保有するのみ を売載て ならず對第三國輸出をも現建 めずとた となすべしとなす論が有力化 態の推動 しつゝある、これに對する政 磅/為替の しつゝある、これに對する政 磅/為替の しつゝある、これに對する政 彦/為替の しつゝある、これに對する政 彦/為替の しつゝある、これに對する政 彦/為替の であれる限り 遺憾なき

利川泉

洲

争を凝視

田

直

志

訴

ふ(中)

金人の中本あるまである人生

對第三國貿易

弗建變更要な

滿洲國政府當

局の見解

勝馬豫想

蒙古聯合

自治

表表 (短期) 表表 (短期)

館の和平運動が實際

形交換

まして、本年度開催全調聯合本日「政策の時間」を利用し

中央本部

地方的問題なるも特に國民生 の、関策送行上並會運動進展 もの等を上程護梁に採爆致したのであります。昨年度は日 程に比し講案多數に上り協議 を出し得なかつたので本年度は日 を記し得なかつたので本年度は日 を記している。 を記し、 をこし、 をこし

の 案は目下印刷中でありまして ・ 大に第二回整理に依る上程談 ・ の強定であります。省本部及 ・ の強定であります。省本部及 ・ の強定であります。省本部及 ・ の強定であります。省本部及 ・ の強定であります。省本部及 ・ の強定であります。省本部及 ・ 関を加へ理由、辨法、縣聯省 ・ 関を加へ理由、辨法、縣聯省 ・ 関を加へ理由、辨法、縣聯省 ・ 対し込付する ・ 対し、 ・ がし、 ・ 対し、 ・ がし、 ・ 対し、 ・ がし、 ・ がし、

の」「國民總服役制促進に

(三)

○ 健康会作社に関する件 ・ 他契問題に関する件 ・ 他契問題に関する件 ・ のと部 ・ 一、他ので可法代書人に関

) 動勢精神涵蓋 とび方法 及び方法 とび方法

朝鮮人特設部隊

0

後援會を組織

三十萬圓を目標に基金募集

、阿片及び麻薬断禁に関する件

全國

五十名を五部に分ちまして五十名を五部に分ちまして五日間に亘り慎重審議の結果上程計に至り大学を表記したのであります。新昨年度事後處理は右の委員及幹事會により一ヶ月の委員及幹事會により一ヶ月ので、最後の打合せを了したのつ、最後の打合せを了したの

四、五件を豫想致しまして、第三、第四回の代表参加に依為議案整理により六十件を更建するの必要を痛感するものであります。

任者、説明者及質問順序等に つき元分連絡打合せを顧ひ度 いのであります。次に本年度 全聯に提出の諮問事項は十一件であります。

道路愛護精神涵養に闘す

してゐるが、朝鮮に於ける志 特設部隊に對する朝鮮人のみ が纒り本年中省内より川萬區に年十二月全滿に魁けて編成 を罪げ、去る四月七日以來安 協となしこの程間島省の朝鮮に全て入職させ連日猛訓練を施 たる武勳を現はしてゐるが右 右後接會を組織せんとする誤率を入職させ連日猛訓練を施 たる武勳を現はしてゐるが右 右後接會を組織せんとする誤正道國家防衛の大旆を掲げて 顧兵にも對比さるべき好成績 よりなる後援團體のなきを遺正道國家防衛の大旆を掲げて

道愛護精神促進に闘す

■ 情報を表して、 ・ 情報を表し、 ・ では、 、 では、

東 薬る三十日より八日間の 會期 を以て聞會されることゝなつ

奉國一致の實践組織路

道義世界の創建を期す

ら言ふ關係に立つて居り 協 和 會 問 協和精神とは何か

審 建國精神の内には協和精 等 建國精神の内には協和精 別の多くの國々が誤つた思 想に調され人類の踏むべき 遺を踏み外し襲敗堕落し互 に闘争し、類をして道徳的 破滅に至らせる危險に瀕し て居る。特に民族と民族と て居る。特に民族と民族と 民族別に國家を作つて見た ものの、却つて不安な情勢 を作り、歐洲の天地には常 を作り、歐洲の天地には常 を順戦が数慮し道義は地に 陰監な空氣が漂つて居る 際に建國前の滅洲は軍閥の 殊に建國前の滅洲は軍閥の 殊に建國前の滅洲は軍閥の なに陥り、諸民族は互に抗 毎し平和な日なく、不義不 正と暗黒とが此の地を覆つ 正と暗黒とが此の地を覆つ

神は我國に於て之を具現し 其の實をげ、世界に範を示 ればならぬのです。 心は協和精神です。此の精です。そして民族協和の核です。そして民族協和の核 道義世界を作り上げる目的しく明るく樂しい社會即ちしく明るく樂しい社會即ちしく明るく樂しい社會即ち せ来んの 以て滅洲臓は建てられ

答 先づ協和精神に依る政治 と云ふことを聞きますが、と云ふことを聞きますが、とばどう云ふことですか

・人の親和的性質を競揚し等 関的本能を抑制し、人々相 関的本能を抑制し、人々相 関の本能を抑制し、人々相 な力して價値の創造をなす するを云ふ。之を解り易く 云へば皆仲良くして力を合 せ、良い世の中を創つて行 からと云ふのです 的王道政治の實践を貰きそ設、民族協和の實現、獨創

答 例を とつて お話し ませら。今十人の人が圓體を作って旅行に出かけたとする一人は會計係が、いて行く。一人は會計係

問 すると協和精神に依る政 治と云ふのはどんなもので そん

出たものでなければなりません。つまり共産黨の様なせん。つまり共産黨の様なはいけないし、又國内に二はいけないし、又國内に二さが相對立抗争して政治を行つて行くと云ふのも協和行つて行くと云ふのも協和情神に合はない。又一個の人間の獨断導行で國を治め

間 つまり共産主義の政治は宿してしまふ。之が開事理宿してしまふ。之が開事理宿してしまふ。之が闘争理 に結果、とうとう

答 関争、闘争で進めばこうなつてしまふ譯です。そこで大の鴬派政治を今の例に 十人の開體

つて堪ら

一人は支那式の飯店に

日公号以日

よしは、

使へる

安心して

0

国長は手の下しやうがない はうと主張する。その爲國 は二派に分れて相等ふ、 員は二派に分れて相等ふ、

心地がよいからそちらにしは洋式のホテルの方が泊り

原により が始まる。 のようとご

す。 ちに関数した会 をは関る不 もことになる をになる。 をになる。 をになる。 をになる。 をになる。 をになる。 をになる。 をになる。

の懸談會を開くが出席者は縣 ・ 他圏代表二名

寢

種

諮問事項決定 委員會に附託して回答

左記議案を協議検討

省公署に於て省内教化關係者的人類に於て省内教化運動強化のた

吉林省集團開

現地で懇談會

成果各方面から期待さる

その成果は大いに期待されて

係者懇談會

参加せしめる方法如何 一、教化瀏覧に地方有力者を 一、教化瀏覧に地方有力者を 一、教化図覧の活動範圍

民 辯律刑 理一

總務科長主席總務科長主席

なつたなった。

全聯協議會へ提出

方協力方に闘する仲 炭問題對議 一、國民服役制に闘す

首聯處理第三部幹事會開く

職案處理第三部幹事會を入日関題は全滿住民焦層の問題で 問題は全滿住民焦層の問題で 時、村川市公署衛生處長、 資、村川市公署衛生處長、 資、村川市公署衛生處長、 幹事長代理大原育都本部委 幹事長代理大原育都本部委 等。

(二) 消費節約に開する事項(二) 消費節約に開する事項、電品局、分會側と之れが動行方法に就て「分會側、日滿商事、需品局、分會側と之れが動行方法に就て「分會側、日滿商事、需品局、分會側」2 質濁、賣情為に就て「分會側」2 質濁、賣情為に就て「白瀬商事、分會製工る事項、1配給機構の調車る事項、1配給機構の調車る事項、1配給機構の調車る事項、1配給機構の調車を表事項、1配給機構の調車を表事項、1配給機構の調車を表事項、1配給機構の調車を表事項、1配給機構の調車を表す。 (一) 石炭の需給量に開する 事項、1 昨年度に於ける配 納治を需要量との關係「日 納治を需要量との關係「日 適等」 2 本年度に於ける配 の関係「日満商事、満安、 を第3

現地開拓園長継銭會を開く事 り磐石縣牛心頂子の第七次煙 り磐石縣牛心頂子の第七次煙 第七次大日向村開拓園の雨地 第七次大日向村開拓園の雨地

小川原氏等省葬
上作の人柱

呼③二〇八五番

国 上のみの限談ではなく實際に とのみの限談でる事になつてゐる が、從來の現地を離れて机の が、從來の現地を離れて机の はない。 局、省縣公黌、滿拓、協和會、としては拓植委員會、開拓總になつた、これに對し各機關 先月廿四日安闘縣治安工作の 人柱となつて避れた省公署小川原時治、田代一美、野尻昌 雄の三接士及び省屋員藩聖達 同李在清等の五氏合同葬は省 群を以て驟雨墮る七日午後二 時より新富劇場に於て執行さ

高産業經濟動物の問題は全 を要を及ぼすものと雅想され を要を及ぼすものと雅想され を要を及ぼすものと雅想され



般慢性病專門 治療法によられよ 治療は責任ある根 (田8線療法の説明審進量)

樂生堂HS線新京療院

以つて御乳に代へ命を哺育し務ふたるに始り章を祀り様を御分姫の後海を越えて展常宮に舞り船ひしかば時代神武天皇御祖母君犍子照日向の職に於て精孝不等代神武天皇御祖母君犍子照日向の職に於て精孝不

美味求眞! 江戸前の 三笠町三丁目 喰 百

古本買入・ 古きを賣って 新智識を! 新京キネマ前 嚴松堂古典部 電③二九七五 田 15 M

第一朝日とル



目にかけて

ト級俸給取など

程度が高

四道街、南側が主で医しひし がれた様な低い屋根の下に住む、家賃は附属する履を入れ で、家賃は附属する履を入れ で、家賃は附属する履を入れ で、家賃は附属する履を入れ で、の一家四人の生活費は家 で、内地の食農や渡り島の苦 る、内地の食農や渡り島の苦 る、内地の食農や渡り島の苦

されまでは山東 て四年間苦力 ではすずには山東

… 馬車夫になつてから何 … 要と小孩二人 … 要と小孩二人

と昔とどつちが良い

渡り足の裏表

解夫

剖の

ノ三の千六百台までは馬車夫 ない 自身のものではない、主とし に職人の資本主が持つてゐて 馬車夫を月給で飾ひ、また賃 てゐ 借しをしてゐるのである。一 最大

ものは僅かに四百名を出で

をみたら大體間遠ひがない、

に口を噤む) ・、全然知らない」 ・、全然知らない」

月收百二三十圓

日記の所有けを借りてるるものが六百名ほどあるかまた。 事夫は九四から十一周までの最外で資本主の家に住み込むを合め、次音器度のものは支給さな、後等の一日の労働時間で、後等の一日の労働時間で、後等の一日の労働時間で、

佐み込み馬車夫はその稼ぎ高 さめることになつてゐる。そ こに五十銭から一個作での金 を構成とをきめてゐることに なる。不合理と言へば言へる

金銭授)

は)

つ覺えの

岬食は危

食

CETY

に悪いところを作ることになりますから、夏季の榮養不足た人は、それに適した榮養を一定の期間とつたら早く平常に復しなければなりません、に復しなければなりません。

語にでも

で、二〇(大連) 童謡(講談社提供キングレコド) 講師 (講談 オセチャバコ

四五(新

吹奏樂 芳 郎

一、指軍軍

推曲「秋季行軍」 「秋季行軍」 一大事の風景」 一大事の風景」 一大事の風景」 一大事の風景」

海色も同様に手入れします ることもありません、男物の ることもありません、男物の

一、歌劇「イゴル公」よ

田

他大勢 雞 堆

九

赏

な腹の空く秋も、お腹の空かな腹をこはし、徒らに天のみ高腹をこはし、徒らに天のみ高度をよく考へて食べ過ぎて、おをよく考へて食べ過ぎて、おりして人機せるを削たぬやう

はなり である である である であった であった であった である でん でんしょせら

三〇(東、新)ニュース 〇〇(東、新)ニュース 二〇(東、新)ニュース 二〇(奉天)ニュース (率天)演選「鮮語」

早速草履裏に利用する 黍の b. G

にご用心が第一です

Ŧ

▲鰯の滞鏡 鰯はひらいて腸 を薄くまぶしつけて煮立つ た油で揚げます、次にフラ た油で揚げます。次にフラ

× ·····×

子供の時間でいたの時間では、

滿洲國警察歌

/ 辞奏 石川和子 作曲 大 塚 淳 で曲 大 塚 淳 で曲 大 塚 淳

警察官慰安のカ

して人痩せるを噂たぬや

淋三の中に一晝夜ひゃ で頂きます

つと水洗ひし、醬油七、味管開きにして膓をとり、さ

ウ 六、二〇 (大連) コドモの新 職 池 綾 子 瀬 池 綾 子 南 川 武 州 俊子作詞

にいへないのです、いひかへ ・ 葉素とは必ずしも一致した身 ・ 葉素とは必ずしも一致した身 たすには、胃の中へものをたすには、胃の中へものをも一ときといふ言葉があるらに、何でもかんでも胃がされ、ばそれで一應は空腹 婦人靴の汚れ して手入しないと取返へしつ して手入しないと取返へしつ がないこになとります、普通 多いやくですけれど、それよ りもバナナやオレンデを召し 上つた後の皮を利用なさつた

七、三〇(新京)合唱を察官慰安の夕

香組をおいます。今新のコースの一番組をおいます。



ふ 九 日 (土曜日)

七、四

番組

(哈爾濱) 警察官有職

・五五(大連)朝の修養 型蘊太子の御傳菜(上) 森本米一 森本米一 〇 (東京) ニュース 大地船のお知られて、一人地船のお知られて、一人(大連)

大も隔らされ響解 大も隔らされ響解 勝犯搜査はだ響羅 大も隔らされ響解 を表十萬厚りて起

ルート とってこゝに食慾の状の秋ともなれば氣温は快適、

ると夏の榮養を取戻す気持か、ことで一番注意しなければならない監は、食い間を食慾不へ過ぎです、暑い間を食慾不の過ぎです。

中線
・中線
・中線
・中線
・中線
・中線
・アナウンサー
・ 投管アナウンサー
・ 投管アナウン・・ 投管アナウン・・ 投資アナウン・・ 投資アナウン・・

黎明曙光 5 - 五五 (新京) 琵琶 教化四烈士 教化四烈士 和井正夫 作 泉 旭 巻 泉 旭 巻 問念事官 田中警務

管務局長 荒牧芳郎 裔之之 研 郎

東京無線

で午後七五五) 泉 旭 春 和井 正 夫作 関花の・・・

同……今と皆とごう。これは殆んど全部の答へ 関しも小夏の 関しも小夏の 横々生ひ茂り意深く 簡の伏すでふ谷間や 中ちやく者きし距音の 神ない。 神なをとして設けるやう 地に潜むとも選れるやう 地に潜むとも選れるやう 地に潜むとも選れるやう 地に潜むとも選れるやう 地に潜むとも選れるやう を関い、監督をはいるから を関い、なりて天別のはやも人足 が等王化に浴せずし上の がの安住として設けるやう を関いるやう を関いるやう がの安住として設けるやう を関いるやう を関いる。 を関いるとも を関いる。 をした。 を

榮養不足は

秋の初め頃

神士の作法 ・神士の作法 ・神士の作法 ・中には食器やナイテの柄にない時は「一寸」と呼びと り、中には食器やナイテの柄にない時は「一寸」と呼びと り、中には食器やナイテの柄にない時は「一寸」と呼びと で卓を叩いたりする人が仲々めるか、又は給仕がこちらを で中を叩いたりする人が仲々めるか、又は給仕がこちらを かれた時に手で合闘をすれば たれがいかにも覧暴だ。同いた時に手で合闘をすれば たれがいから見ても。よいのです

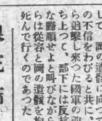
れたへ、同一の二

二五(新京)建國體操 一〇(新京) 経濟市況 一〇(新京) 経濟市況 慰護祭實況 慰護祭實況

--₩

順迷不厚、不信無道の輩ど 放喜瞬順を誓ふと思ひきや 突如、刄を向げてぞ来りれを裏少とあなどりてかも

さては欺きしよなでは、大和男児は染と 政然、大地を蹴つて卸ち上 この腕を見よ、この腱を見よ 一人あまさずセン滅ぞ 慢悟定めし四烈士は というである。







三ヶ鳥敦化縣副縣長 東さんものと暫ひつ」 服首と約せる會見地 を保下 を保下 を対にで起きける

これ王道の大精神 いざ速に良民と いざ速に良民と いざ速に良民と さて折衝の重任帶びたるは 音林省にその人ありと知られたる 備科長西瀬戸秀夫を始めと

元りあり三千萬 一萬相呼び起てば の身此い心 の慶影除き

さても吉林省下の開城ども 帯く王土に優配ける 機野、金得範の二頭目 職の意志は動きければ その罪を憎みて人を憎まずと は

あがる三千萬で負ひてたつ栄土建設の栄土建設のボース<l

(午後八・一五) 荒牧 芳鄉 微 黎明曙光」

九、三九(東京)時報エユース、三九(東京)時報エユース、二ユース解説(新京)ニユース、告知事項、明日の番組 一〇、三〇(新京)今日のニニース 一〇、四〇(哈爾嶺)北浦の時間(露語) 、00 (新京) 溴花節=新京管都キャマより中國= 京管都キャマより中國= 三下奴 英魂こんに何ゆれども 動は永久に何ちるなし 動は永久に何ちるなし 警察官の華なれや ごそ

5



名が「賞話報」の讀者であ 年修業者であることは苦力 年修業者であることは苦力

の職者で

大郎長傳の内三下奴=常都キネマより中郷

Jang Dog and

十本人・・・三円名の十本人・・・三円名の十本人・・・三円名の

樂稀實易商

日本橋區本町三

發實元

田

日英米佛特計

されついあり。

類響、中醫を使用し、大変に提響を使用されたし。 発性が、或は数率、十数年の固族慢性症の患者には 大きに中籍を使用されたし。

用法簡単、何等の団作 床家路氏にも好んで質用 なき點に於て専門外の

し、この粉末は直ちに溶解する細き管有する色素とを化學的に結合して粉末 の銀灣と、尿道粘膜に強力なる深速性を 淋菌に對し、殺菌力最も大なる新研究 に入れてある。(日英米佛・製法特許) また洗滌薬にもあらず…… 恵門醫に賞用され、 認識を高め、すでに大學 **今や、ウラルゴール個** するのである。 撲滅するのである。 病院を始め著名の泌尿科 潜在淋菌 ウラルゴールとは内服薬にあらず

いへども淋菌を撲滅し、分泌物、淋綵をたとへ敷ケ月、敷年にわたる慢性淋疾と 角失し、短胡治療に突致し、 さればウラルゴールは感染早々は分給

再發を防止

たり、强力なる殺菌と変態ファットをは、強力なる殺菌と変態ファットを 道粘膜に平等に分布密治し、そのまし徐の如く直ちに外部へ流出する事なく、尿 浮解し、内容は粉末なるが故に、洗滌薬 この管を尿道へ入れると、管は直ちに

死

0

有失しないのである。 一時的には軽快したる如くいう 5.5、A でに接減しがたきことは質験者の既に知 たる如くはうらも、分泌物、滞縁はたととは質験者の既に知る所にて、すた 非解は、 るに

済入してここを繁殖地帯とする。
「政党後、間もなく尿道粘膜の側管及び深層

淋 疾 0 新 治療



7.88



完全母乳



たぜ、何臨にも逃げちや居 も、旅館のボーイはさつき も、旅館のボーイはさつき あの娘を見たつて言ひまし

を なんの悩みもない寄い空だ 生活にいためられたこの暗い

光つでも洗って-洗って-

つたが いたいた

5110

がきるお前だ

いらいらしたこの生活越情いつまでついくかの大力など思せがしたる

るる

十後) 一次連済工経済(九月號) 一次連済工経済(九月號)

ひつそり青く晴れた空 での意識もろくもくづれる なんといふこともなく腹立て

くる日もくる日も ふみつけて歩きたいこの計 機構

一束の感傷

とみつ

x 3

夫

なにもかもあきらっ をかいてゐる つめたい秋風だ たり

午後のひあ

安價な同情は押へねばならぬ

ので降機順

前だつた あどけなく笑いかけてくるお

第) 同上發行、一部十 動商工會顯所々報(三一 動商工會顯所々報(三一 動商工會顯所有報(三一 動商工會顯明的, 可入二番地大速商工會讓

腸の組織が根本的に變る

精を使つて

(御垣衛士)

にないで、小豆さした。 は、あの娘は。 は、あの娘は。

外で男内の壁

老三、あんたどう思つてあ

外で女の夢 (甲の敷心を質れる)さらだよね、あの娘を着て行つたんですよ、何處へ行けるもんですよ、何處へ行けるもんで

いまさら近松秋江!ーーそんな氣持は誰にもあるであらう。しかし、この作を讀んで見てやはり捨て難いものがあると思つた。
眼を病んで困つてゐる。そこに三十六にかなつて再婚とあせつてゐるのか!…ごういひたいやうな變な女なのである。作者はそれをすつかり突つ離し客観心して描き出してゐる。
これも一つの人間のタイプではあらら。われとは反意を覺えながら、しかも興味を失はないのである。それは非常に作者の手堅い筆に助けられてゐると言ふべきであらう。文學道多年の修業がさすがに物を言つてゐるのである。

スキエ参人製官

作を讀んで見てやはり捨て難いも

(『中央公論』まで、 「こんな女も ある」

九月號)

軀が疲れる、

カ

拾て

難 6.

大日本帝國唯一

に行けるも

そんな事はねえ、そん

を齎で行ったんだ、それにはねえ、あの娘はお袋の服はねえ、あの娘はお袋の服

来たといふもんだよ。でも あの娘がわからず屋で、造 がで男甲の醪 (うるささう に、女に向つて吼えるやう に、女に向つて吼えるやう に、女に向つて吼えるやう たつて何になるか(女はだ たつてんな事言つ たつてるるとない、老三あっ まったる。とい、老三あっ

1

に

生

3

る者

利

致

作

・ 漁吉は私の弟分であつた。 ・ 漁吉は私の弟分であつた。 ・ 漁吉は私の弟分であった。 ・ た。 ・ た。 ・ た。 ・ た。

石し撃を出したら私追ひ出 ついあんただまつといで、 いかり彼女の手を握

行つたのでせらったつちま

編 あの連中は徒掌を組んで あます、乗道具を持つてゐ ます、生命がけの商賣をし てゐるんですよ。

源音は憤

源吉は憤つてゐた。

ません、あくしい。連中に領収ら

いるなかった いる一種の洗 しない、と しない、と

種印刷と折疊紙函製造

数さ

せうよ!この下と、 さうね、でもあの人選だ

なさい

H

小娘 (摩を失ひ)あょ、は じと耳をすまし)あいつら が來ましたよ。 (宝内の三人は壁に寄り湿 つて聞く、男女の足音大第 に選のく。) 露 行つちまつた? きつと見付かっ (七) 手を分けて探 譯

す は、 (首をで) はちら、 はなりとする、小娘が彼女 の手を引きけんめいに引き 戻す。) 原す。) 小娘 これば 事したら私訴へてやるわ。 事したら私訴へてやるわ。 何處にですりあの連中はみなそんな方とも連絡を取っ てるんですよ、訴へたつて 数目ですよ、それによしん ば裁判に勝つた所でこんど はひどい復讐に遭ひます。 袖線 はほんたらに満洲を認識するには大きな期待をかけて、渡には大きな期待をかけて、渡はる新聞記事を一字のがさずにながのあた。かれは青年學徒にそ補洲を背負ふパイオニーアだと心からそれを信じてゐたのであつた。源吉はほんにかのしてしまつた。源吉はほんにかつかりしてしまつた。源吉はほんにかることは結構だ。しかしそ

編 (首を振り)こりや仲々 離しいです、私はやはりこ の娘を返したがい」と思ひ ますよ、この子は金八爺を 手の平で打つたといふんで せら、そして金八爺が怒っ たんです、知つてますか? にんですで打って誰なの? 小娘 (頭を上げ)あの黒い 肥つた人です。 あれ 吉利 院医利吉

会者つて奴は本當に仕様が あの死に損ひ奴、畜生、何 を懐ますのか、田 の死に損ひ奴、畜生、何

(低降に)だまつて一寸 (煙みたいに)え、お

外で女の摩 (鋭い尖つた摩外で男乙の摩 (ゆつくりと) あの金入爺を怪がつてあの娘に逃げ出したんだよ。

靐

升に向ひ)何なの、これく ないわ、大丈夫だわ。 (福

ありやしない。」 をは先づから前提してから 「音々の生活状態より数等倍 悪まれた生活に腰をかけての と同じことだ。腱るところ はアンペラの上ではあつた。 りした屋根の下で、ペイ継、 がは、チョコレート、キャラ メル、コーヒー、コーチャ、 メル、コーヒー、コーチャ、 メル、コーヒー、カルビス、ボ

お嬢様、お嬢様! お嬢様! お嬢様! お嬢様! お嬢様! お嬢様!

があった。しかしこの効果に があった。しかしこの効果に



社新

源吉は私の省めで だ」と 来仕職のことを口にしなか 緒に精をだ 一様身を にしなかった できば「俺達の住 ににしなかった。 ににしなかった。 できば「俺達の住 ににしなかった。 できば、「で達の住 できば、「で達の住

を文化生活品に何不足なく曜 り付いてゐた。満別産の西瓜 しかし被等のテーブルには、 一百々が曾つて一度たりと味は つたことのない様々の領軸走 が山盛りされてゐた。 加かる が出ことのない様々の領軸走 が育てられるとしたら、いや たら、それこそ恐ろしいと、 をするのであつた。彼等の妻は謂 な方、頭によつて若しも満別 を見着くのであった。 な方でられるとしたら、いや であった。それこそ恐ろしいと、 學生達をさうさせる指導者の 製者にする譯でもなかつた。 製者にする譯でもなかつた。 きたし、それを快く理解 で――率代除の勤務作業 益である所以を説いた。 益である所以を説いた。 かし作ら、今更方針を變へ

苦力達と一緒!

書架

正規變圖並出題手位

新京八鳥通四四

責任出願

電話③五千八

勝田印刷紙器

戦ポール各オンス在庫豐富 奉天市大和區沒述通三十二計也

電話②二五九六番 ダイヤ街



器樂絃の一京新

最も迅速叮嚀に和洋樂器の修理は

求め下さいの内お

特賣!! 絕對他店 從を許さ

致 樂器が

た



0)

1112ac





古義眞言宗管長

祝町高野山金剛寺で法要

横する出席希望者は高野山電 一行の敷迎會を九日午後 一時半より日満軍人會館で開 一行の敷迎會を九日午後 一時の敷迎會を九日午後 一時の敷迎會を九日午後 一時の敷迎會を九日午後 一時の敷迎會を九日午後

て之が懲題に乗り

出すことになってゐる

展等を開催するほか、カフエー、料理店其の他娯樂場の自粛並に閉店時間繰り上げ等に關しては業者と座談會體育運動等を實施する事になつてゐるが、更に中央本部ではラジオ放怒による修養講話、職利品展覽會、宮眞石における修養に重點を置き、早朝起床、禊祓(心身の清淨)、住居内外の清掃、皇居、帝宮遙拜、祖先禮拜石日より向ふ一週間全滿一齊に國民精神作與週間を實施することとなつた。而して週間中は特に各人の家庭生五日より向ふ一週間全滿一齊に國民精神作與週間を實施することとなつた。而して週間中は特に各人の家庭生五日より向ふ一週間全滿一齊に國民精神作與週間を實施することとなつた。而して週間中は特に各人の家庭生五日より向ふ一週間全滿一齊に國民精神作與週間を實施することとなつた。而して週間中は特に各人の家庭生五日より向ふ一週間全滿一齊に國民精神作與週間を實施することとなった。

一十五日から

精神作興週

間

與へられるといふので各方面 から非常な期待をかけられて あるが主催側で色々準備を進めた結果、 なイナ月廿九日間

及び女見とし、人員學年は尋常科第五學

部省線定済「日本の秋日は齊唱、曲目は課題

滿支空

旅は

東備全く成つた會場) 東備全く成つた會場) 東備全く成つた會場) 東備全く成つた會場) 東佐におげる東端和軍標 事件におげる東端和軍標 事件におげる東端和軍標 生活を勵

用期間を短縮

部第一會議室で八日午後一時機能理第三部幹事會は首都本 ら首都に於ける石炭

新潮

でよ

兒童合唱團

講習會、展覽會等を開催す方法を習熟せしめるために主婦等に對して合理的燃燒、集中優房の火夫、家庭の 生活の習慣を驀ふ様に壽導かりでなく出來る限り低溫を以上の採暖を選求せぬば要以上の採暖を選求せぬば

成で二分以内に文部省検定文件

に程は

扳

品品

自

金由

=]

30

加藤陽

分散會し

一、表彰優勝校には全日本コ へ、録書して記念する、若 へ、録書して記念する、若 へ、録書して記念する、若

岩小

E

单

ドで野球試合を行ひ、終って 造チームと見玉公園グラウン 造チームと見玉公園グラウン 廣澤虎造師は直ちに新京神 着列車で

分新京縣着ひかりで東京した を變更して八日午後九時卅五 大村滿鐵總裁

會で物價對

安宗合 かった は 協和會中央本部では現時局下 に於ける國民生活必需品の優 着他に就いて國家の根本對 の場合研究會を十一日午後 で各部代表委 の上で開催する事にな なな。 勝つ

行洋森 itniam app

の独自の調点新京

そよか

ぜ級五機近く就航

本がダグラスD・0二型以上の 客席とスピードを有する 國産 がグラスとも云ふべき優秀複 楽に發註、十月中旬にはその一機が出來年内に五種が製作 される機定でそよかぜ級五機 對錦縣野球戰

特季が対する

日入京挨拶に来社した。の職を密都ギネマで口覧する漁界の巨星廣澤虎造師は八人の職を密都・スマで口覧する漁界の正星廣澤虎造師は八人 廣告の御用は 電話(☆)川川〇〇

不平の絶無を期する事事質を選近を問けず事事質を選近を問けず事事質を選近を問けず事事のを除りて一般民 にある庁炭場を増設 間滑を開る 東の里舎唱歌で二分以内に、中込期日九月卅一日、地歌ひ終るもの 施行の上日本教育會に報告 施行の上日本教育會に報告 、コンタールは十月十五日迄に が国過した各校を放送局で中線の で中線の で一次以内に

ることになり同六時十 運動を市民運動に轉化 で見りないで具際条 はに就いては関係機関

感を買つてゐる、これは單に 職事まで連れて行く履員、 動事まで連れて行く履員、 學

裳に、態度に 、これは單に 、これは單に らの送迎時に らの送迎時に

ガ手兄

り右中 格古

廣澤虎造師來る

演【寫眞は新 を傷病兵にどんな印象を與へ を傷病兵にどんな印象を與へ を含む呼ばれてある。 を含が呼ばれてある。

多服、 質流品 他種々 大安賣

勉强

(*ビ桑島) 六一ノ一町舟入 九四五五③話電

母ミオ儀病氣加索に於て執行仕可候に於て執行仕可候に於て執行仕可候に於て執行仕可候に於て執行仕可候に於て執行仕可候に於て執行性可候 は候間此段御通知が療中の處昨八日 滕宇治太郎 亮勇 I

一、年齢 卅四、五歳迄但し内地人に限る一、年齢 卅四、五歳迄但し内地人に限る 譲る仲介者並に電話照會御断入濟新車同樣一台(客用) 屋洗髓 見較節電電 布所本店 が話 九店

茶 多各 修敷容し 自河 低 員久 會康理 有 電業 社

②四八三八・大五 接壓

庭の生活 に重點

保險會社 興 好意

(日曜土)

新令下令以來、駐屯地の暨備 東駐屯○○躁は去る十九日防 での課は去る十九日防

連の上に置き忘れたので中央通響に届け出た

陣を張化してゐるが、西兔豊之助 (率天) 並に森久人 (安東) の雨氏は共に國軍に協力して警備地張化工事の進捗に功勢があつた」め、子治安部大臣はその奇篤な行為に感激入日雨氏に對して感謝状を贈った。

の空を開

五代用官舎売井吉夫さんは二

何ん

のため

傷病兵送迎?

朝日分會に非難の聲

一丁目で降りたが、持つてるッケ前から客馬車に乗り説町

防犯映畵と講演 長通路署では七日午後七時、 時間ニュースを観賞して同十時頃散會した。大学すい講演に一同熱心に耳を傾け深く感銘してあた、大学すい講演に一同熱心に耳を傾け深く感銘してあた、大学すい講演に一同熱心に耳を傾け深く感銘してあた、定刻がとはどんなものか、どうすれば好果か學るのかと解りの餘地なきまでに埋めつくし、谷口科長、萬署長等幹部出席の下に開催した、定刻がとはどんなものか、どうすれば好果か學るのかと解りをする。

大変の活 大変の活

員の白いエブロン姿は活動を続けてゐる國婦

見ろものをして感激せしめて

本君が椅子に

一十萬圓のラヂュ

ントゲンに

も勝る

收まつ

秋季第二次

警務廳長會 3

開拓青少年隊員の育て

の親

治氏がラヂオて激勵

加藤完治氏が目下新京に開親とも云ふべき内原訓練所

ラ三十分間ラデナ はし十日午前十 ので、協和の

汗を流せ

の原長會議二日目入日の原長會議二日目入日

九日(土) 大大 湯

馬魯立国京新 い…▼大連にるよいで仲々の百方束のれで仲々の百方束のれては絶對にしたけては絶對にした。

家庭用

新型

(完度六十五國)特價五十

五圓三中井

一效果宣

出

日迄

B

~

コマ超短波大形 特大都山幌北京軍賃好大大市帝軍 八大市帝 早學鐵大遞大々 附診治師是

附診道屬所信附屬 屬療病病病病 院科院院院院校

御愛

一共春淋耳恶腦慢動神內婦口呼慢 般性髓疾鼻性神性脈 科人 2 吸性 虚病腎、咽皮經 中硬 外諸 マ 諸陽

用先一

されたる最新最鋭の治療器であります

超短波治療器とは驚異的卓効を全世界の醫學界に確認

適應症 者疾病疾症病弱風化痛科病の違病

藥品部

トラックに依る 大和運輸公司 大和運輸公司 電る六九〇八番

三笠町三一十七

はゆつざ

川泉料理

では、 一次連。率天・新京・哈 一次連。率天・新京・哈 一次連。率天・新京・哈

Fン 自要自結婚媒介部

新京末

農る 三 全

阪帝沿出快

(日曜土)

機関と憤りとを、一つは伸子に、一っは、自分の履奮主である十八郎に投げ、理非曲直を、明らかにする人倫の大道を、正義の炬火を手に離々しくも進まうとしてゐる。 もう彼には、燃え立つ正義感のほかには、何物もなくな

壁を見つめてゐる。

骨

ふちゃ

人横濱屋

滿洲直賣所

おいた。

時代の完全保管、親迎、

管部タイプライター 管部タイプライター 類京新愛路一〇五號

自分の、これ

これから先の生活

お茶道具はお茶道具はお茶道具は

階タイピスト養成

つぼい笑が泛んできた。

利かんし、聽いてゐるだけいや、決して、此方は口いた。決して、此方は口

蓬莱町一丁目電話③3180

娯手が、氣の寝さ 病室で御座いま

受話器をとりあ

要中女給事務員ボーイ其他 要集 日、滿人 要集 日、滿人

▲あんま特設

清水堂鍼灸院

岩見電話店販 水樂町三/一/四 水線町三/一/四 であいります。

カメラ修理・ 銀座 機店

板

號四九路徑大京新 每三六一二(2)監體

話金融

三田王

かんさなのの

各國

入

トラック の御用は 下ラック の御用は 一番3 五四五四

室里公学校前 室里公学校前

人を求めたき者共に本會へ

荻本電話店 二(44+衛丸石商店前)

代立書案

ブ印書

新京東三馬路 自疆 會

(1)

虫

伸子の手記を、埋めてるる 郷字が限をはなれたとき、二 ツと吐息をついた。 (百四十一)

と猫(1)

それは、長時間續み續けた 甚だしいと云はなければ

してゐるか、心中の秘をさぐ 子と大見とがいかに伸子に對

益

が外に、弓

和西公園町一

製造部の出土型

夏物大見切 豊質店

別に、悪い意味でなけりや構 しかし、良いにも悪いにも これは盗聴である。 船客同士の電話を、幹部で

太果。 美郎

金科 合 合 合 合 合 合 合 合 一 行 信 使 新町 電 3 四五〇一番 第 中央看護婦會 中央看護婦會 中央看護婦會 海

央通り

未松接骨院 つぎ

單 惠

ル(長春寺前) 時、タムシ 東京 光線 脚氣 助腹 人 病

○の御用は 管京永柴町

印刷發帳簿 三友社

今るが 起三五のと

うなぎ おでん

京 崇 智 路 六

毛

織

貿

易

電 話 2 0 五番

會社

合名

和會用服

用

祭養保健菓子

坊ちゃん のラ友建 ヤヤラメル 味ちゃん ナナ .

万田月四ノ日前 2日月二ノ日後 2日月二ノ日後

教質着毎月九ノ日齢のがあれ、月三国)

機械金物

各種薬用車及トラ

|工ゴムタイル、撫順セメント、防水材料板、煉瓦製造販費| |建具金物、準材製作所製作金物、坂本式スカイライト、ペンテレーター、タイル、テックス||使、ペニヤ板、矢橋大融石、テラゾー、田中式カストストン及タイリングコート、OBの建設地、石油、重油、機械油、成物性ターペンタイメ

每上火災、鹽坝火災、猪州组合 日 本 佐人 賽本

▲商事部

諸雄貨

K F ペアリング、ベルト、腰跳製品 機及ポンプ、短房器具、金庫、慎王ストープ、ワーヤーローブ、マニラロープ、距離引機線作機板、電気機械器具、精山線道用機械、土木道略用機械試験機及度量機器、重油、軽油器

ナナキャライ

新高の記録

、院隨意

電話

3

五六六番

大九九九九九九九 連月月月月月月月月 出廿十十十十十 机一九八六四二一 日日日日日日

な話2三回セルで 日 省 張

械具

工業家庭有應接セッ大解解一〇七大解解一〇七

大小各種在ルシンガ

肛花 門 病 病 科 料 性 病 科

丙室完備 新京ダ

イヤ街走松

H

替族其他印染御誂染 京樂專門 新 5 9 新京東 P

柄 豊 h

3

出張所

京東頭道東京東頭道東京東頭道東京東頭道東京東頭道東京大和區義光街

司 京新 四九四六 地

現及分解掃除等の御修理は何本技術の店として常に側近肝を載い出來る丈け御手許の時計を倒活用下さい 必ず御滿足なさる様 責任を以つて御修理申上ます

昨今甚しく時計類品薄の折柄 時計之愛用

時多活用

安蘭島、天津、北京、洲南、土竈、南京、

礦石部 アスファルト應用防水材料販資並防水工事施工請負

出事部

資本金三百萬國(全職務公)

新京特別市八島通過二

代表電話長三一三八一一番

まつしぐら

五

拠手の配は、あきら

れとデデッ督がすると、弓子やがて、ブラグが差し込ま

■ 1 日十八香地 ・ 1 日十八香地

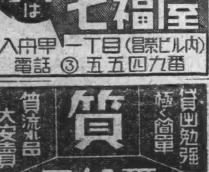








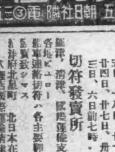


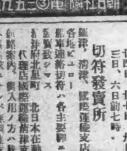














36366666666